

『取扱説明書』 ご使用上の注意とお願い

カーポート 新日軽 自転車置場屋根 渡り廊下屋根

このたびは、当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この商品を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前にこの手引書
(及び商品本体のラベル)を最後までお読みください。

1. 施工工務店様、販売店様へのお願い
2. サービスネットワーク
3. 安全にお使いいただくために必ずお守りください。
4. お手入れについて
5. 不具合について
6. 補助柱の取付方法
7. 強度・耐風圧性能
8. 雨樋が詰まったら・・・
9. 製品保証について

販売店・工事店様へ
この説明書は、施工完了後必要事項を記入の上、
お客様へお渡しください。

1. 施工工務店様、販売店様へのお願い

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡してください。

施工完了日	年 月 日
施工工務店	TEL () -
販売店	TEL () -
商品名	

2. サービスネットワーク

この商品についてのお問い合わせやご相談は下記窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。



お客様相談室


フリーダイヤル


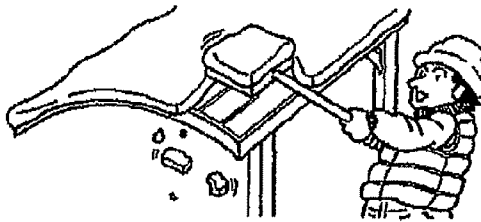

0120(37)2534


3.安全にお使いいただくために必ずお守りください。

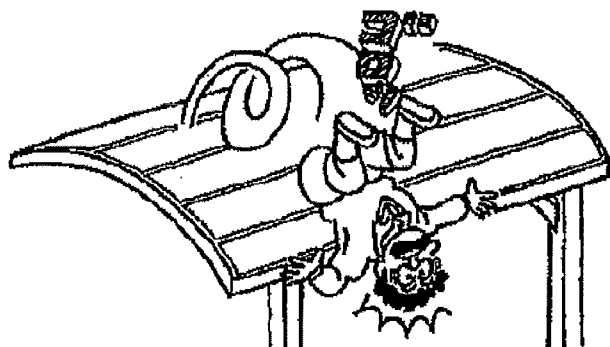
この取扱説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

 注意	この表示を無視して、取り扱いを誤ると使用者が障害を負う危険や物的損害の発生が予想されることを示します。
	必ず行なっていただくことを示しています。

 注意	当製品は一般住宅向けの簡易車庫・自転車置場・渡り廊下屋根です。物置、遊び場、住居の一部等への転用を目的として、みだりに改造、変更をしないでください。
---	--

 注意	積雪が許容量を越える前に雪下ろしを実施してください。 ・雪の重みで破損する恐れがあります。 ・商品ごとに積雪許容量が異なります。柱に貼ってあるラベルに記載された積雪許容量をご確認ください。	
 注意	雪下ろしの際に金属製のスコップなどで衝撃を与えると、屋根材が割れたり傷付く場合があります。プラスチック製スコップなどで静かにおろしてください。	

 注意	・屋根に物を載せないでください。 ・屋根に乗ったり柱に登ったりしないでください。 ・梁や屋根にぶら下がったりしないでください。
---	---



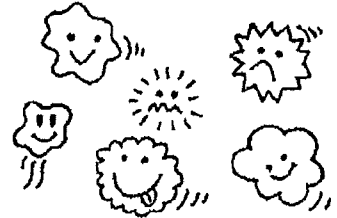
4.お手入れについて

<アルミニウム製品のお手入れのお願い>

アルミはサビにくい性質を持っています。その上当社では、JIS規格を十分にクリアーした表面処理をしていますが、付着した汚れを長期間放置しておくとう腐食の原因となります。アルミ製エクステリア商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期的なお手入れをおすすめ致します。

—アルミのサビの原因は・・・—

大気中の汚れが最大の原因です。ほこり、ばい煙(すす)、鉄粉などの金属粉、亜硫酸ガスなどの排気ガス、および海塩などです。これらがアルミの表面に付着したまま長く放置されると、湿気や雨水によって影響を受け、腐食させてしまう場合があります。



—お手入れはカンタン—

年に数回の水洗いと空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。汚れが軽い場合は、柔らかい布かスポンジで水ぶきした後に空ぶきしてください。



—汚れが目立つ場合—

中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

—汚れが著しく、サビが出た場合—

スコッチブライトか紙ヤスリで軽くこすり、汚れを取り除いてから十分に空ぶきしてください。



—お手入れの際のご注意—

- ・お手入れには布やスポンジなど柔らかい物を使用してください。金属ブラシ、金ペラ、スチールウール、目の荒い紙ヤスリ等はさけてください。
- ・小石、砂などが付着したまま表面をこするとキズがつきます。あらかじめ取り除いてください。
- ・洗剤は中性洗剤を薄めてご利用ください。酸性洗剤やアルカリ性洗剤はアルミの表面を侵します。
- ・角や隅に洗剤が残らないようにしてください。放置しますと腐食の原因となります。

—アクリルパネルのお手入れ方法と注意事項—

- ・アクリルパネルの近くでは火気を使用しないでください。熱で変形したりします。
- ・テレピン油はじめ有機溶剤はシートを溶かしたり表面をくもらせたりすることがありますので、ご使用をさけてください。
- ・アクリルパネルは有機物であり、ガラスにくらべ表面硬度が劣るため、ガラスと同等な扱いをしますとキズがつくことがあります。商品をいつまでも美しく保つため定期的な手入れを行ってください。

<定期的なお手入れについて>

- ・ネジやボルトなどにゆるみが生じていないか、定期的に点検を行なってください。ボルト・ナット・ネジなどは絶対にゆるめないでください。
- ・雨樋に落ち葉やゴミ、ほこりなどがたまるとつまりますので、定期的に雨樋の清掃を行ってください。
- ・ドレンエルボの下側のキャップをはずし、内にたまったゴミを取り除いてください。

5.不具合について

現象	考えられる原因	対処方法
カーポートからピチピチと音がする	屋根ふき材は合成樹脂製品ですので、熱膨張・収縮によって部材との接合部において音鳴りが発生することがあります。	製品上の問題ではありません。
屋根ふき材の不透明化・変色	屋根ふき材は合成樹脂製品ですので、経年劣化をおこし、不透明化・変色することがあります。	屋根ふき材の交換が必要です。施工業者に修理依頼をしてください。
屋根ふき材が外れた	設計強度以上の強風・台風時には屋根ふき材が外れることがあります。	
屋根ふき材に水が溜まる	屋根ふき材のたわみが原因で、水が溜まることがあります。	修理または交換が必要です。施工業者に修理依頼をしてください。
雨漏れする	施工時のコーキング・シーリングが不十分ですと雨漏れの原因となります。	
カーポート本体が激しく揺れて異音が発生する。	片流れ式の場合、強風時、台風時に強い風圧を受けると本体が破壊する可能性があります。	施工業者に点検を依頼してください。また頻繁に風が吹く環境では補助柱を使用してください。
ボルトが緩んでいる	本体が揺れてボルトが緩む可能性があります。	定期的に点検を行い、緩んでいる場合は増し締めを行ってください。

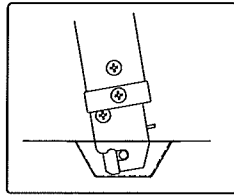
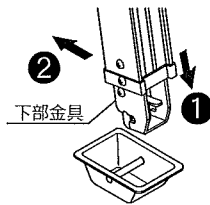
6. 補助柱の取付方法

取付方法

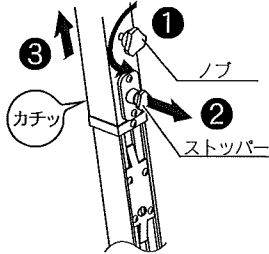
!

- 補助柱を着脱する際は車を駐車していない状態で作業してください。
- 補助柱の向きに注意してください。(ストッパーが外側)

① 下部金具を受けツボのフック受けに引掛けてください。

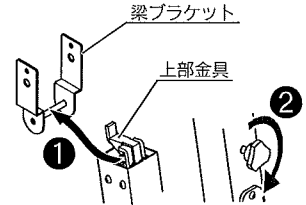


② ノブをゆるめストッパーを引きストッパーが“カチッ”と音がして固定されるまで補助柱を伸ばしてください。



! ノブはゆるめすぎると外れます。

③ 上部金具を梁ブラケットに掛けノブを締めてください。

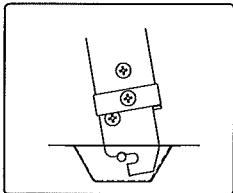
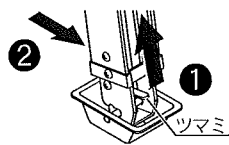


取付状態

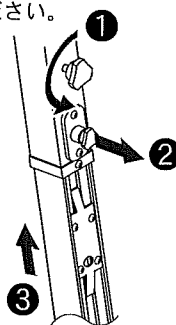
事故防止の為しっかり掛かっている事を確認してください。

取り外し方法

① ツマミを上げ、外側に補助柱を引いて金具をフック部より外してください。

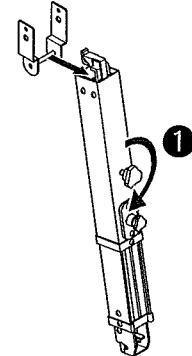


② ノブをゆるめストッパーを引き、ストッパーが“カチッ”と音がして固定されるまで補助柱を縮めてください。



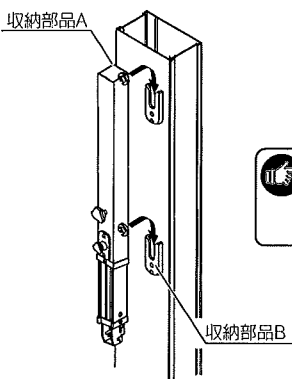
! ストッパーが“カチッ”と音がして孔に入らないと補助柱上部の金具が開放されません。

③ ノブを締めてから柱を手前に引き、梁ブラケットから外してください。



収納方法

① 収納部品Aを収納部品Bに引っ掛けます。



② 取り外す場合は上に持ち上げてください。



! 収納部品Aは上部にくらべ下部の掛かりが浅くなります。

※ 補助柱は別売りです。

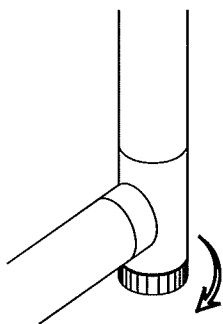
7.強度・耐風圧性能

●カーポートの耐風圧性能

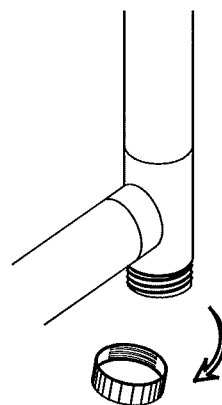
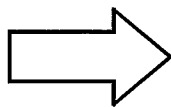
当社のカーポート製品は地上設置高さ5m以下(1階設置)での各商品耐風圧強度については、カタログまたはインターネットホームページにてご確認ください。

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>

8.雨樋が詰まったら・・・



ドレンエルボのキャップを矢印の方向に回してください。



ドレンエルボのキャップを外し、中に溜まった落ち葉等のゴミを取り除いてください。

9.製品保証について

- 1.保証者 ————— 株式会社LIXIL
- 2.保証の対象者 —— 住宅の所有者
- 3.対象商品 ————— 新日軽ブランドで販売している一般木造住宅用製品及びエクステリア製品。
- 4.保証内容 ————— 通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
- 5.保証期間 ————— 当該製品の取付完了後2年間。(電装部品については1年間)但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。

6.製品保証の免責事項

原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

イ.環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。

(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障)

ロ.保証者の表示した取扱い方から逸脱したもの。

例 (a)モルタル(アルミに接する部分)に海砂を使用。

(b)モルタル(アルミに接する部分)に急結剤を使用。

(c)塩分等を含んだ木材を使用。

(d)中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。

(e)施工指示どおりに施工がされていない(コーキング、取付ネジ等)。

(f)その他

ハ.使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。

ニ.保証者が表示した以上の性能を必要とする箇所に取付けられたために発生したもの。

ホ.不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧)により発生したもの。

ヘ.製品構造材であっても当社供給範囲外のもの(ガラス等)。

ト.一般住宅用とは認められない使用目的に使用されたもの。

チ.保証書に取付年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書替えられた場合。(保証書のついている電装製品)

リ.保証書に記載する消耗品(電池等)による損傷や故障。(保証書のついている電装部品)